



- この説明書は、必ず施工される方にお渡してください。
- 施工される方へのお願い
- 本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。
- ▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

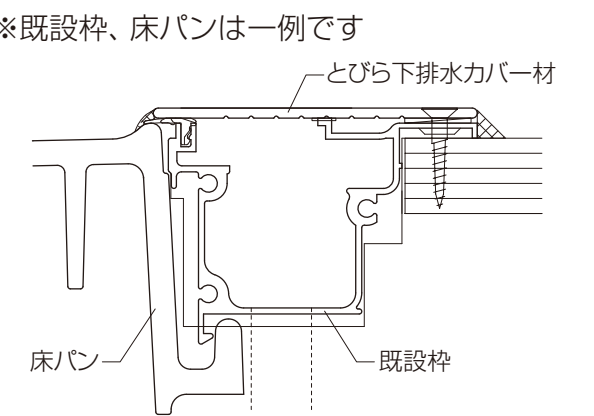
▲注意

- 切欠き面、角部は必ずやすり掛けをして、軍手などが引っかからないようにしてください。ケガをするおそれがあります。
- インパクトドライバーは使用しないでください。とびら下排水カバー材がガタつくおそれがあります。
- シーリング材は浴室で使用可能な1成分系シリコン防カビ入りを使用してください。(別途手配) 漏水するおそれがあります。

■取付け上のおお願い

- 本製品はユニットバスルームのとびら下排水を塞ぐもので、それ以外の用途には使用しないでください。

■構成図



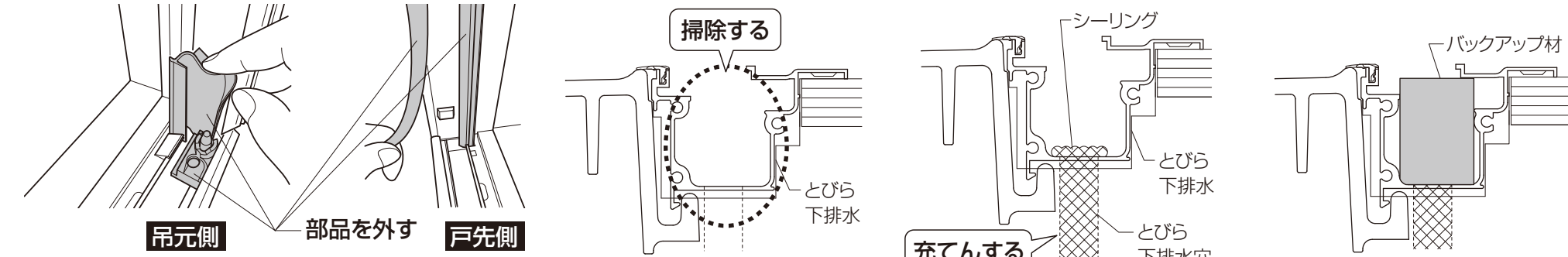
■使用ねじ・部品一覧表

番 号	①	②	③	④
姿 図				
	とびら下排水カバー材	皿木ねじ	バックアップ材	両面テープ

■取付け順序

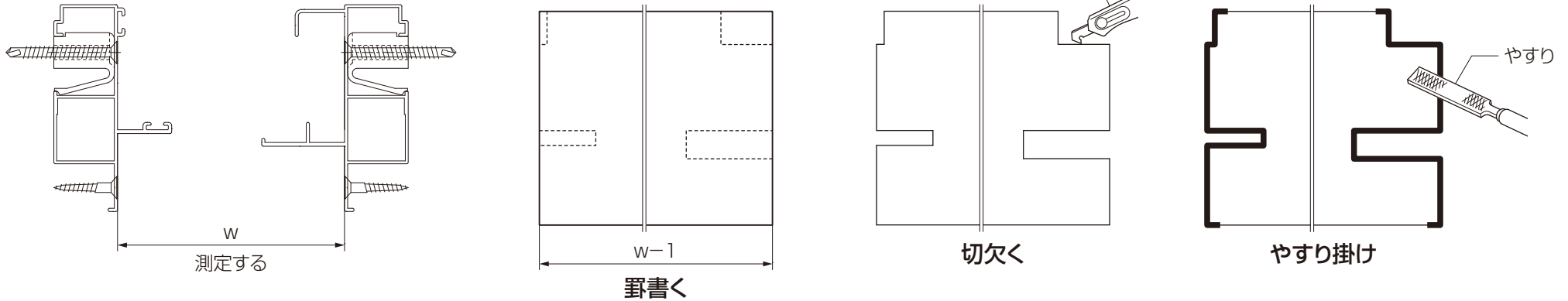
1 既設ドアの取り外し

- ①既設枠についている部品(気密材、カバー材など)を取り外してください。
- ②とびら下排水の中を掃除してください。
- ③既設枠のとびら下排水穴をシーリングして充てんしてください。
- ④とびら下排水の中にバックアップ材を入れてください。



2 とびら下排水カバーの加工

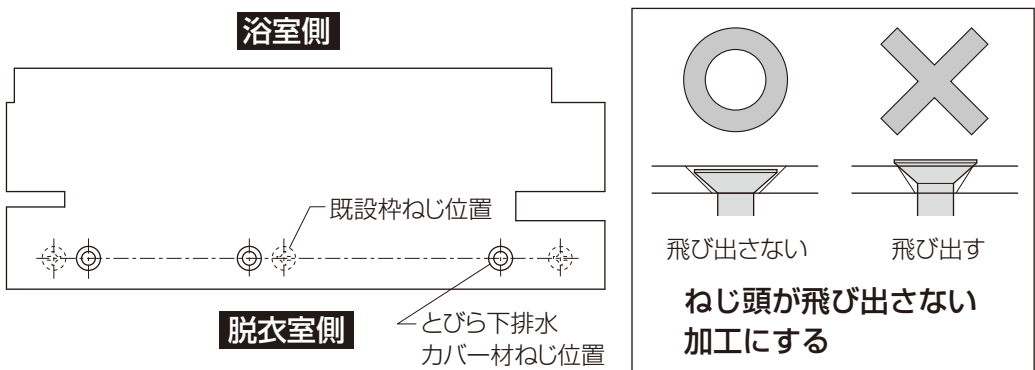
- ①既設枠の縦枠間寸法w-1mmで切断します。
- ②既設枠の形状寸法を測って、クリアランスを設けて野書きます。
- ③両端部を切欠いてください。
- ④切欠き面、角部を鋭利なバリがないようにやすり掛けをしてください。



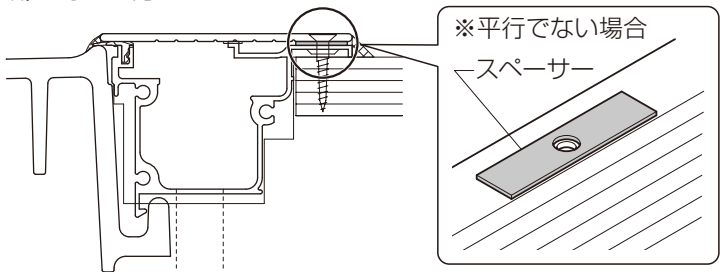
▲注意

- 切欠き面、角部は必ずやすり掛けをして、軍手などが引っかからないようにしてください。

- ⑤取付け穴をφ4で開けて、皿モミ加工をしてください。

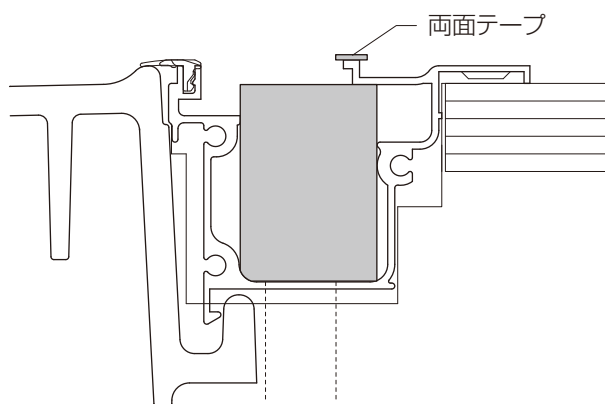


- ⑥とびら下排水カバー材を仮置きして、切欠き加工が納まるか、既設下枠に対しとびら下排水カバー材がガタツキなく平行に納まるかを確認してください。平行でない場合は、スペーサー(リフォーム浴室中折れドア同梱品)を張り付けてください。



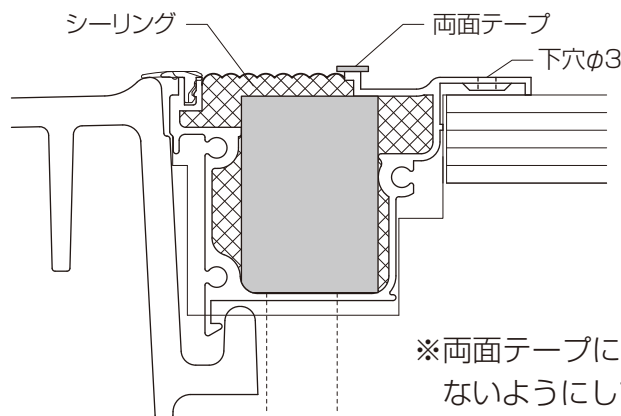
3 とびら下排水への取付け

①既設枠のレール部に両面テープを張ってください。



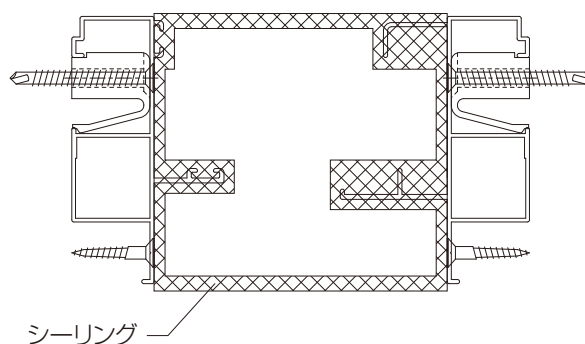
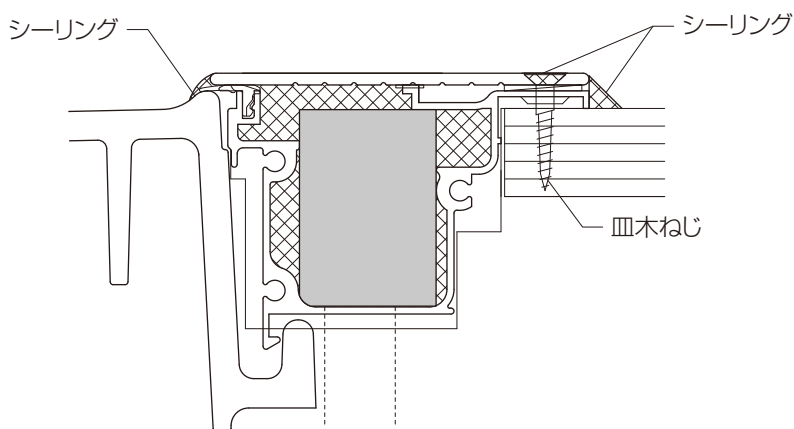
②バックアップ材の上からとびら下排水の中をシーリングして充てんしてください。

③既設枠に下穴φ3をあけてください。



※両面テープにシーリングがつかないようにしてください。

④下穴にシーリングをして、とびら下排水カバー材をねじ止めしてください。 ⑤周囲をシーリングしてください。

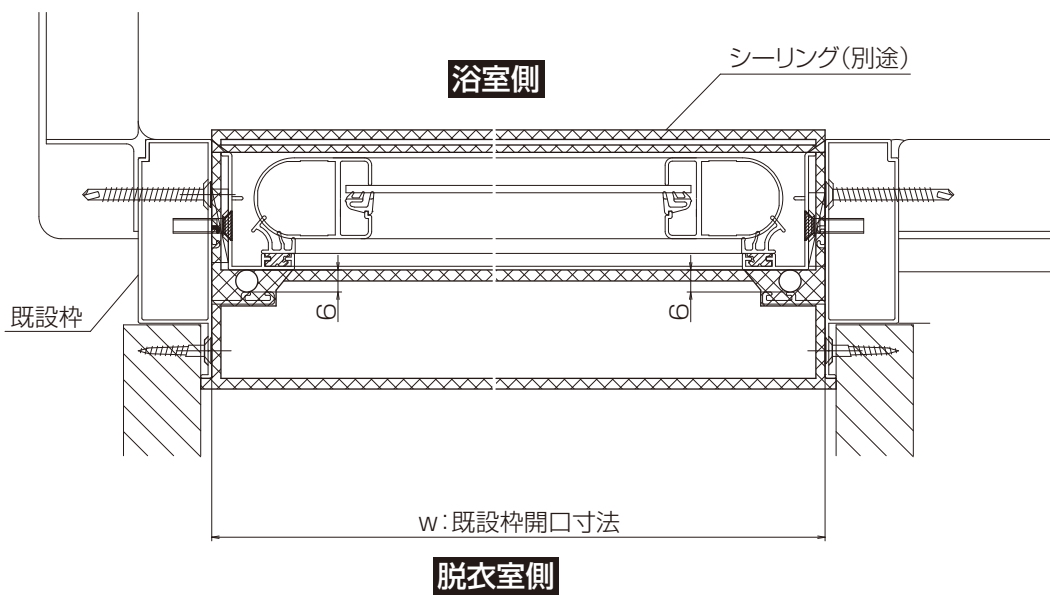
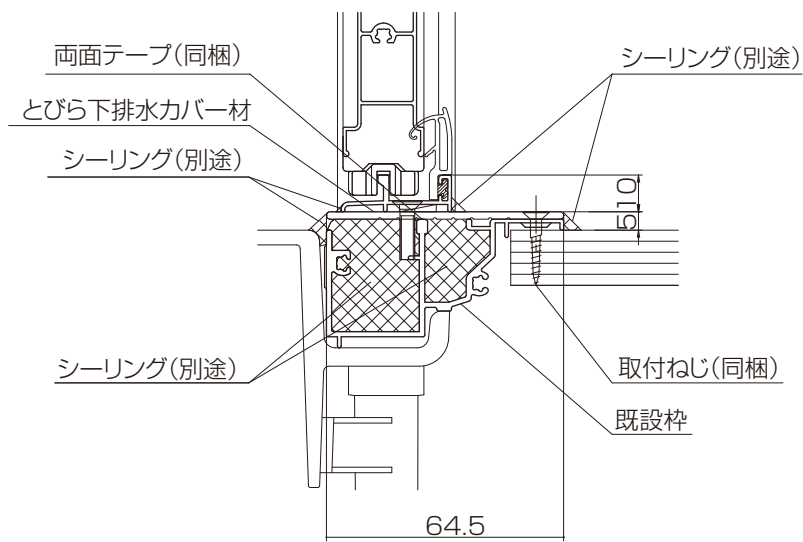


▲ 注 意

●インパクトドライバーは使用しないでください。

■納まり参考図

プレシオ用納まり図



ラバス用納まり図

